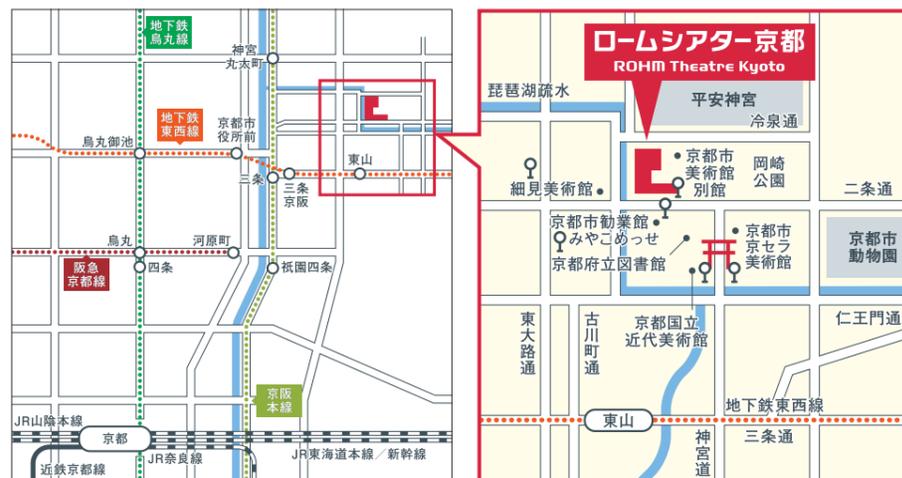


## 会場案内

### ● ロームシアター京都 (京都市左京区岡崎最勝寺町13)



#### JR京都駅から

#### Access

- 京都市営地下鉄東西線「東山」駅下車 1番出口より徒歩約10分
- 市バス32・46系統「岡崎公園ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車すぐ
- 市バス5・86系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車徒歩約5分
- 市バス31・201・202・203・206系統「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約5分

### ● 京都経済センター (京都市下京区四条通室町東入函谷鉦町78)



#### Access

- 京都市営地下鉄烏丸線「四条駅」北改札出てすぐ
- 阪急電車京都線「烏丸駅」26番出口直結



## 参加申込

【受付期間】5月20日(月)～6月30日(日) **7月15日(月)まで延長**

【参加費】  
教育関係者・一般 **2,800円**

【お申し込み方法】  
NIE全国大会京都大会専用サイト  
<https://nie-kyoto.com/>



【大会プログラム・発表に関するお問い合わせ】  
大会実行委員会事務局(京都新聞社内)  
TEL.075-241-5289(受付時間 平日10:00～17:00)  
日本新聞協会 新聞教育文化部NIE担当  
TEL.03-3591-4410(受付時間 平日9:30～17:30)

【参加・宿泊申込に関するお問い合わせ】  
大会実行委員会事務局(京都新聞企画事業株式会社内)  
TEL.075-213-8130(受付時間 平日10:00～17:00)

第29回

# NIE全国大会京都大会

## 探究と対話を深めるNIE デジタル・多様性社会の学びに生かす



2024年

日時  
会場

8月1日(木)／ロームシアター京都  
8月2日(金)／京都経済センター

【主催】日本新聞協会  
【共催】京都府教育委員会、京都市教育委員会  
【後援】文部科学省、日本NIE学会、文字・活字文化推進機構、全国学校図書館協議会、理想教育財団、京都府公立高等学校長会、京都府公立中学校長会、京都府小学校長会、京都府私立中学高等学校連合会、京都府私立小学校連合会  
【主管】京都府NIE推進協議会、京都新聞社

1日目

8月1日(木) 開会式・全体会

会場 | ロームシアター京都 メインホール

12:00 受付/開場
13:00 歓迎公演 六斎念仏踊り
13:30 開会式
13:50 基調講演「刷り物の字が教えた日本」
15:20 基調提案 橋本祥夫 大会実行委員長
17:00 日本新聞協会 NIE 学習効果調査の報告



※開場時間中 (12:00 ~ 18:00)、全国の新聞社によるデジタルサービス、NIE やリテラシー教育に役立つ教材や書籍の展示・紹介コーナーを開設

2日目

8月2日(金) 分科会・ポスターセッション・

企画展・全国NIEアドバイザー会議

会場 | 京都経済センター内
2F京都産業会館ホール、3・6・7F各会議室

8:20 開場
9:00 分科会 第1部
10:30 休憩
11:00 分科会 第2部
12:45 閉会式
14:00 全国 NIE アドバイザー会議

※大会参加者はアドバイザー会議を傍聴できます

2日目

8月2日(金) 分科会プログラム

第1部 【9:00~10:30】

特別分科会 A 京都のNIE史
発表者：林潤平 (京都市学校歴史博物館学芸員)
木村信浩 (京都府立田辺高等学校教員) ほか

小学校 公開授業 B 比べよう!探ろう!新聞の効果的な伝え方
京都市立御所南小学校 4年
科目：読解の時間 授業者：森川亜里沙 教諭

中学校 公開授業 C 難民、戦争... 視点を変えて考える未来
八幡市立男山東中学校 1年
科目：社会科 授業者：志村五郎 教諭

中・高校 公開授業 D 多様性を問う 新聞記事のジェンダー表現
京都先端科学大学附属中学校高等学校 中学3年、高校1・3年
科目：論理国語 授業者：伊吹侑希子 司書教諭

小学校 実践発表 E 読み書き交流する「デジタル新聞」
これからのNIE
京都教育大学附属桃山小学校
科目：国語科、社会科、メディア・コミュニケーション科
発表者：井上美鈴 教諭

高校 実践発表 F SDGs視点で今を捉え「自分ごと」発信
京都府立東宇治高等学校
科目：総合的な探究の時間、進路指導 発表者：小林未来 教諭

高校 実践発表 G 地理探究×新聞記事で現代社会にアプローチ
京都市立塔南・開建高等学校
科目：地理探究 発表者：中村顕 教諭

【9:00~14:00】 発表交流
2F京都産業会館ホール 中室

◆ポスターセッション
NIEに取り組んでいる人、進めていこうとしている人、アイデアや手法を持っている人やグループが説明し、参観者の助言や感想、質問を受けて対話で深める双方向の交流の場。発表者の応募は6月末まで。
◆企画展「多様性 メディアが変えたもの メディアを変えたもの」
ニュースパーク(日本新聞博物館)が2023年4月~8月に開いた企画展の一部を抜粋して展示。大会実行委員会とニュースパークの共催による今回の巡回展は、京都の教育実践も含め、ジェンダーに関わる内容を中心に展示。

※大会終了後に一部を動画配信予定です <敬称略>

第2部 【11:00~12:30】

特別分科会 H 子ども新聞、子ども記者活動
発表者：京都各地・全国各地の子ども記者や経験者たち

中学校 公開授業 I 「対話×デジタル」新聞を活用した文学作品の読み
京都市立西京高等学校附属中学校 2年
科目：国語科 授業者：矢倉裕也 教諭

中学校 公開授業 J 原子力災害の今・自分事として考えるということ
京都女子中学校 3年
科目：探究 授業者：湯浅美穂 教諭

小学校 実践発表 K 取材力、表現力を伸ばす「新聞」フル活用
京都市立羽束師小学校
科目：国語科、社会科、総合的な学習の時間
発表者：古田祐子 教諭 (研究主任)、河内雄策 教諭、廣岡希美 教諭

小学校 実践発表 L 地域で取材・交流「柏原平和池水害」と私たち
亀岡市立詳徳小学校
科目：総合的な学習の時間 発表者：東哲平 教諭

小学校 実践発表 M 新概念を提示「売れる新聞」児童が考案
AIC国際学院京都初等部
科目：探究 (Inquiry) 発表者：田口直也 教諭

中学校 実践発表 N 「オピニオンタイム」
継続と対話が引き出す言葉の力
綾部市立八田中学校
科目：総合的な学習の時間、国語科、図書館教育
発表者：船越寿子 教諭

高校 実践発表 O 染め、社寺、スポーツ...「探究京都」を新聞で発信
京都府立聾学校高等部
科目：総合的な探究の時間 発表者：橋本尚也 教諭

※大会の関連行事として、上記「多様性」企画展の一部巡回展を8月5日(月)~30日(金)に世界人権問題研究センター(京都市下京区下之町、京都市立芸術大学A棟7階)でも、同センター共催で開きます。平日の10:00~17:00